

第85番札所 五剣山 観自在院 八栗寺

— 「人の喜びを自らの喜びとされる」お聖天さんに、しあわせを祈願 —

本尊：聖観世音菩薩
(1/1～3のみご開帳)

所在地：香川県高松市牟礼町牟礼3416

TEL：087-845-9603

宿坊：なし



讃岐の山にはめずらしく険しい表情の五剣山。昔から山岳信仰の地として崇められてきたこの山では弘法大師も修行をされたといわれています。

背後に切り立った峰の五剣山がそびえる八栗寺の境内は、いかにも厳かな雰囲気です。本堂横には、木食以空上人が後水尾天皇の皇后東福門院から賜った、日本最古ともいわれる歓喜天（伝弘法大師作）をまつる聖天堂があります。歓喜天信仰は弘法大師が日本にもたらしたものです。歓喜天は、人の喜びをご自分の喜びとする天尊で、福德財宝、家内安全などさまざまな願いをかなえてくれます。霊験あらたかな「八栗のお聖天さん」には商売繁盛、財運向上や良縁成就、学業成就などのご利益を求めて多くの参拝者が訪れます。

また、本堂脇の石段を登った先には、天狗をまつる中将坊堂が。金毘羅山の金剛坊、白峯山の相模坊、そしてこの五剣山の中将坊は「讃岐三大天狗」と呼ばれ、古くから人々に信仰されてきました。中将坊は、夜に山から下りてきて、民衆のために良いことをしてくれる天狗で、お堂の脇に下駄を奉納し、翌日この下駄が汚れていれば、働いてくれた印だといわれています。

大師堂横の朱塗りの多宝塔には、大日如来がまつられています。近年、二天門の手前に造られた「お迎え大師」展望台も見どころのひとつ。金毘羅山まで一望できる見晴らしのいい高台です。

